

学校図書館支援センター通信 163号

令和4年度 市川市学校図書館支援センター（市川市教育センター）

昨年度も新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、学校図書館運営を行っていただきまして、ありがとうございました。今年度も引き続き、基本的な感染症対策を行いながら学校図書館運営をお願いいたします。

生きる力・夢や希望を育む学校図書館

市川市のめざす学校図書館像「生きる力・夢や希望を育む学校図書館」の実現に向けて、今年度も「学習を支える図書館」「読書生活を支える図書館」「研究を支える図書館」の3つの機能を併せ持った図書館づくりが進むよう、教育センターも先生方の支援を行ってまいります。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

令和3年度 学校図書館実態調査結果

△：増加 ▼：減少

昨年度末にご協力いただいた実態調査や物流ネットワークの利用による貸借された図書数の結果をお知らせいたします。

項目	数値	前年比
学校図書館活用時間数	42,724 時間	△12,128 時間
学校図書館活用単元数	7,325 単元	△2,294 単元
ネットワーク便貸借数（70回）	36,268 冊	▼1,007 冊

（小・中・義・特別支援学校合計）

教科等	活用時間数	昨年度との差
国語	27,814	△7,505
社会	2,734	△616
算数・数学	89	△70
理科・生活	2,782	△1,455
音楽	112	△87
図工・美術	1,795	△517
保健体育	110	△61
技術家庭	387	△12
外国語	460	△126
総合	5,762	△1,657
道徳	247	△135
特別活動	182	▼211
その他	250	△98
合計	42,724	△12,128

上の表を見ると「学校図書館活用時間数」「学校図書館活用単元数」とともに増加をしています。学習における学校図書館活用の有効性がより広まり、多くの先生方が学校図書館を活用しようという意識が向上し、活用した結果だと考えます。

しかしながら、「ネットワーク便貸借数」は減少しています。本を借りる際、本当に必要な本を精選して貸借していることや新型コロナウイルス感染症の影響が尾を引いていることなどが考えられます。

昨年度より各学校に学習用端末が配付をされたことで学習の幅が広がりました。学習用端末と学校図書館の住み分けをし、相乗効果が生まれるような活用の推進をお願いいたします。

折り鶴に願いを込めて

高谷中では、平和教育の一環として、6月初週の朝読書の時間を活用し、「鶴」を折り、原爆資料館発行の資料を各学級で紹介しました。折った「鶴」は図書委員会を中心に「千羽鶴」として、広島・長崎の記念式典に送られます。

それに伴い、広島平和記念資料館より資料を取り寄せて閲覧会を催したり、市川市平和教育推進会議の方の講演会を行ったりします。

生徒たちは、折り鶴に平和の願いを込めながら一生懸命に折っていました。



平和の思いを込めて折っている様子



原爆資料館からの資料を読み聞かせながら、「禎子の千羽鶴」と関連づけています



広島平和記念資料館から借りた資料を展示

図書館の窓から

～ひろげよう！図書館の輪・リレー執筆～

5月に2年生以上の児童に読書アンケートを実施しました。「どんな図書館だったらいいですか」という問いへの「本がきれいな人でもすきになる図書館」という答えが印象に残りました。図書委員会の今年度の活動目標は『ワクワク読んでもらい、笑顔であふれる図書室にしよう』です。図書委員はさまざまなアイデアを出し6月は読み聞かせの準備をしています。また、図書館では希望者による「豆本」の作成や学年の学習の作品展示などもしています。図書館が発表の場となり異学年の交流の場にもなれたらいいと思っています。

図書委員とともに、利用しやすく、みんなのワクワクにつながる図書館をつくっていきたく思います。（市川市立国分小学校 学校司書 戸田 京子）



〇新規学校司書紹介

今年度、新たに北方小学校、大洲中学校に新規採用の学校司書をお迎えしました。今年度の新任学校司書は、2名になります。よろしくお願いいたします。

『学校図書館支援センター通信』は、市川市教育センターホームページでもご覧いただけます。
市川市学校図書館支援センター（市川市教育センター）
〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-4
TEL 047-320-3335 FAX 047-320-3352
<http://www.ichikawa-school.ed.jp/index.html>

